

「高齢者虐待のケースに関わっている方」や「虐待の判断に迷った経験がある方」におすすぬ

沖縄県地域包括・在宅介護支援センター協議会

高齢者虐待対応のチームや組織での連携についても学べます

第1回研修会 (多職種・多機関連携)

「養護者による高齢者虐待への向き合い方」
～現場で活かせる判断と支援～

R8.6.22 月 13:30-16:10 (※13:00-受付開始)

県総合福祉センター 東棟402研修室とオンラインで開催!

※本研修は沖縄県主任介護支援専門員更新研修の受講要件の「法定外の研修等」に該当します。
(有効時間は2時間40分(160分))

研修趣旨



本研修では、虐待の判断基準や対応、養護者支援の考え方、多職種・多機関による連携と役割について、事例を通して学び、現場で活かせる実践的な視点を身につけることを目的として開催します。

詳細



対象者

地域包括・在宅介護支援センター職員、居宅介護支援事業所職員、市町村社協職員、市町村行政職員等

参加費

- ①沖縄県地域包括・在宅介護支援センター協議会 会員
1,100円(内、消費税額100円) ※消費税率10%
- ②上記以外の職員
5,500円(内、消費税額500円) ※消費税率10%

プログラム



13:30 開会

13:35 講義・グループワーク

「養護者による高齢者虐待への向き合い方」
～現場で活かせる判断と支援～

講師：梶川 義人 氏 (日本虐待防止研究・研修センター 代表、
桜美林大学 兼任講師)

16:05 アンケート記入・閉会

講師紹介

梶川 義人 (かじかわ よしと)



- 日本虐待防止研究・研修センター 代表、桜美林大学 兼任講師
- ・埼玉県さいたま市高齢・障害者権利擁護センター アドバイザー
- ・東京都荒川区福祉部高齢者福祉課 スーパーバイザー
- ・神奈川県相模原市高齢者・障害者虐待等対応専門家 チーム 委員
- ・埼玉県高齢者虐待重大事例検証委員会 委員

「経歴」

対応困難事例、家族問題担当ソーシャルワーカーとして約20年間、特別養護老人ホームの業務アドバイザーを約10年間務める。2000年から日本高齢者虐待防止センターの活動に参加し、高齢者虐待に関する実践、研究、教育に取り組む。地方自治体の高齢者虐待防止に関する委員会委員や対応チームのスーパーバイザー、社会福祉審議会の委員などを歴任。また、地方自治体や職能団体等主催の虐待防止研修の講師を約2,000件以上務める。

「おもな著書と近刊」

- ・『高齢者虐待防止トレーニングブックー発見・援助から予防まで』(共著、中央法規出版)
- ・『障害者虐待』(共著、中央法規出版)
- ・「特集1：虐待の芽を摘む！不適切ケアを防止する指導・教育のアイデア」、『Web教材+実務専門誌介護人材 2024年10月号』日総研出版

お問い合わせ先

☎ 098-887-2000 (代表) 受付時間 9:00-17:00 ☓ hokatsuzaikai@okishakyo.or.jp

〒903-8603 那覇市首里石嶺町4丁目373番地1

主催：沖縄県社会福祉協議会 / 沖縄県地域包括・在宅介護支援センター協議会 (担当：東恩納・山根)



沖縄県社協 研修会・大会等